

しろね

平成4年 3月

健康で働く 豊かなまち

主な内容

- 利用しよう、青年教育センター
- スポーツフェスティバル
- 新生白根市農協がスタート
- 催し物広場が完成

県外での仕事が多くて、仕事以外の付き合いがほとんどなかったという建築士の小柳義夫さん(横垣)。2年前から自宅を開業。青年スクールではパソコンを受講しました。「一番年上でしたが、すぐみんなに溶け込めました。いろんな人と巡り合え、新鮮な1年でした。時代のニーズに合わせ、こういった企画を続けてほしい」とスクールに期待を寄せます。

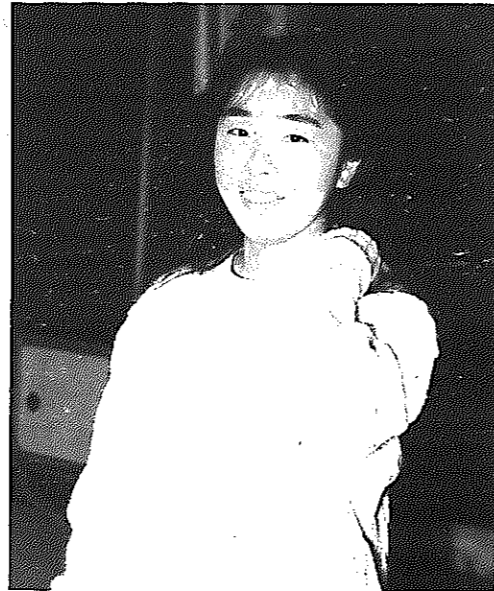
▼時代のニーズに合わせた企画を



集え、若人 青年教育センター

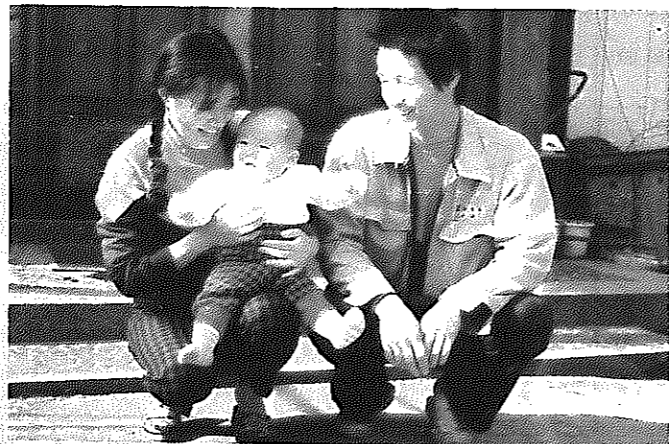
青年団活動がきっかけで結婚した後藤昇さん・智子さん(西笠巻新田1)は3人の子育ての真っ最中。出会いの場となった青年教育センターの良さは「勉強する所じゃなくて、気軽に集まれて遊べる所。しかもタダ」とPRします。たくさんの仲間たちとの出会いや思い出は二人の財産です。昭和60年に白根で開かれた県青年大会は泊まり込みで頑張りました。大きな大会を成し遂げた喜びは忘れられません。

青年団活動の思い出は二人の財産▶



青年スクールで料理コースに参加した富山美奈子さん(諏訪木3)。「今までは同じ年代の人しか知らなかったけれど、いろいろな人と知り合えてよかったです。もう帰りたいと言われるまでワイワイ騒いで…。年齢差があっても、全然感じませんでした。気楽に行けるところがいいですね」と話します。料理のレパートリーも増えて「今度は茶道のコースに参加しようかな」と目を輝かせる富山さんです。

▲楽しい出会いがたくさん。青年スクール



いい顔 PACHIRI!



2月18日 白根総合公園ちびっこ広場で

お出かけ「くたさい」

薄田起石遺作展 3月19日(木)〜26日(木) 9時〜16時30分(3月21日・23日は休館) 新潟市美術館市民ギャラリー 入場無料 石門会代表 薄田逸斎(能登1丁目・☎372-1405)へ

パッチワーク・キルト 作品展 3月1日(日)〜29日(日) 講習会 3月4日(木) 10時30分〜15時 会場は電話で 材料費1,500円 講師 本田京子さん 申し込みは電話で ☎ナマステ1今日 安達京子(大通南・☎362-1230)へ

92フラワーウェーブ新潟 県内本格的フラワーショー「花・華・英の祭典」 3月13日(金)〜15日(日) 10時〜17時 新潟産業振興センター 前売り券400円(当日500円) 前売り券は市農政課農産振興係(☎373-2111)へ 23(8)、または最寄りの地域生活センターへ

県立自然科学館 獅子舞風工作教室 3月22日(日) 9時30分〜16時 参加費550円 申込期間 3月12日(木) 往復はがきに住所・氏名・学校名・学年・電話番号を書き、同館(獅子舞風工作教室係)へ 不思議な広場が3月1日(日) 新装オープン! 同科学館(〒950 新潟市女池 ☎283-3331)へ

募集します	参加しませんか	仲間になりませんか
<p>テニス協会加盟団体 現在5団体(79人)が加盟しています。☐5人以上のテニスサークル、職場クラブなど。☐県・下越大会の参加。市内大会、講習会の開催など。会費(1人当たり)1,000円、年会費1,000円、共通費(1団体当たり)1年額5,000円。事務局・渡辺栄(上新田・☎374-2744)へ</p> <p>禁煙ポスター 厚生省では5月31日の世界禁煙デーに使用するポスターを募集。締め切り3月10日(火)。☐中学生以上。☐サイズB4判縦。作品には禁煙標語1点を使用。☐新潟保健所(☎0250-225171)へ</p>	<p>植物観察会 毎月1回、渡摩堂山に咲く四季折々の花を訪ねます。☐3月23日(日) 9時〜13時。☐軽装、昼食持参。☐井部和夫(砂押1-3-15)へ</p> <p>労働経済セミナー 中小企業と大企業の労働福祉格差の崩壊がもたらす経済・雇用情勢。☐3月18日(木) 13時〜15時。☐メルパルク新潟郵便貯金会館。☐どなたでも。☐受講料1,000円。☐申し込みは3月10日(火)までに電話で県商工労働部労政課(☎285-5111)へ</p>	<p>白根ジョギングクラブ ☐毎週日曜日 6時〜7時。☐白根小グラウンドから中ノ川川堤防をジョギング(雨天は教育委員会体育館)。☐どなたでも。☐小柳三男(古川・☎372-3035)、田中ミヨ(中央通5-372-3738)へ</p> <p>星芒短歌会 ☐毎月第2・4水曜日 9時30分〜11時30分。☐中央公民館。☐どなたでも。☐初心者歓迎。☐定例会、年1回の吟行など。会費1,500円(月額)。講師 新田淳さん。☐村山和江(高校前通・☎373-3388)へ</p>

情報センター333

☐ 記事の説明
☐ ところ
☐ 対象者
☐ 問い合わせ

情報センター333は、市民の皆様から自由に使っていただくコーナーです。掲載申し込みは電話で、1日号は前月15日(日)まで(おくり版)は前月25日までに広報広聴係(☎373-2111)へご連絡ください。

▶ 県広報コンクールで広報しろねが最優秀賞をいただきました。受賞したのはごみのリサイクルを取り上げた平成3年8月号。広報しろねが最優秀賞を受賞したのは初めて。歴代担当者から受け継いだ目標でもありました。▶ 広報紙は市の考えなどを皆さんにお知らせするのが主体です。さらにそれを通じて、市政の在り方を、ともに考えていく場にしたと考えています。そのため「見やすく、分かりやすく」をモットーに、行政からの一方通行にならないよう心掛けています。▶ 広報紙は私たち担当者だけで作れるものではありません。情報を提供してくれる人、取材に応じてくれる人、投稿してくれる人…。多くの人の協力があって紙面が埋まります。賞は皆さんが運んでくれたものだと思います。▶ まだまだ市民の皆さんに満足いただける紙面ではありませんが、これを1つのステップにして、さらに親しまれる紙面作りに努めます。今後ともご協力をお願いします。(係)

数字で見る 市勢

2月1日現在 ()内は前月比

人口37,025人 (+47人)
男18,052人 (+21人)
女18,973人 (+26人)
世帯8,953世帯 (+17世帯)

1月中の
出生38人 死亡30人
転入79人 転出40人